本島の西に位置する広島は、その名のとおり塩飽二十八島中、最大の島で、周囲が約 19 キロもあります。

丸亀からの定期船が着く江の浦は、白い砂浜が美しく、夏には海水浴場としてにぎわいます。浜には「英国士官レキの墓」があり、幕末の頃、イギリス軍艦に乗船し瀬戸内海航路を調査していた士官に、今も島の人たちから四季の花が手向けられています。

また、広島は良質の石材産地として知られ、中でも「青木石」は有名です。島のいたるところで採石丁場を見受けることができ、石を割る槌の響きがこの島の風物詩の一つとなっています。

2009.01.12 版